

福岡県内水面漁場管理委員会指示第4号

漁業法（昭和24年法律第267号）第120条第1項及び第171条第4項の規定に基づき、コイヘルペスウイルス病のまん延を防止するため、次のとおり指示する。

令和8年2月3日

福岡県内水面漁場管理委員会会長 佐々木 和之

1 指示の内容

次に掲げるコイ（マゴイ及びニシキゴイをいう。以下同じ。）は、県内の公共用水面及びこれと接続一体を成す水面に放流してはならない。ただし、採捕したコイを同じ場所に放流する場合は、この限りでない。

- （1）県内外の公共用水面及びこれと接続一体を成す水面で採捕されたコイ
- （2）コイヘルペスウイルス病の発生が確認された養殖場等で養殖又は飼育されたコイ
- （3）PCR検査（ポリメラーゼ連鎖反応法による検査をいう。）を受け、コイヘルペスウイルスが検出されなかったことが証明されていないコイ

2 指示の期間

令和8年4月1日から令和13年3月31日まで